

資料2

国土交通省における取り組み(第1回懇談会で指摘のあった事例)

秋葉原・神田地域 UDXビル計画（都市再生特別措置法関連）

- 秋葉原・神田地域を平成14年7月に都市再生緊急整備地域に指定
- 秋葉原地域においては、秋葉原駅周辺の大規模低未利用地の土地利用転換等により、IT関連産業など新しい産業機能の導入及びこれと連携する商業・業務・交流機能の強化等を目指しており、同地域内のUDXビル計画（都市再生事業）を平成15年10月に国土交通大臣認定し、税制の優遇措置により支援

1. 都市再生事業（秋葉原UDXビル計画）の目的

秋葉原という都心部に近接するターミナルとしての立地を活かした交通結節機能の強化、歩行者ネットワークの充実及びIT関連産業など新しい産業機能の導入を目的として、商業・業務・交流機能の整備を図る

2. 事業期間 平成15年8月20日～平成18年3月31日

3. 事業区域 東京都千代田区外神田1丁目76-2、及び4丁目49-1（従前地地番） 面積 約11,550㎡

土地区画整理事業により、旧貨物駅や神田市場等の大規模空閑地を活用し都市拠点を形成

4. 事業の概要

(1) 建築物の建築面積等

階数：地上22階、地下3階

建築面積：約8,560㎡、延べ面積：約161,680㎡

用途：業務施設、商業施設、展示場、駐車場

(2) 公共施設

・歩道状空地、広場状空地、屋外貫通通路、人口地盤上空地

UDXビル（平成18年3月竣工）

施行前



施行後



秋葉原UDX

秋葉原ダイビル



秋葉原駅付近地区の開発動向

(2006年3月現在)

TOKYO TIMES TOWER
竣工 (H14.6~H16.9)
地上40階・地下1階
共同住宅 (318戸)
延べ 約39,500㎡

神田消防署
竣工 (H13.10~H16.6)
地上12階・地下2階
防災員宿舎 (33戸)
延べ 約12,000㎡

(仮称)市川・カブト・
ヤギ共同ビル
H.18.1~H.19.9
地上7階・地下1階
店舗
延べ 約7,800㎡



UDX
NTT都市開発・鹿島建設
竣工 (H15.8~H18.3)
地上22階・地下3階
事務所・
秋葉原クロスフィールド
(イベントスペース・店舗他)
延べ 約161,600㎡

ダイビル
竣工 (H15.5~H17.3)
地上31階・地下2階
事務所・
秋葉原クロスフィールド
(産学連携機能・
ホール他)
延べ 約50,200㎡



歩行者デッキ
(7カバ・ブリッジ)

東西自由通路
H17年8月24日開通



(仮称)TX秋葉原駅開発ビル
阪急電鉄
H18.3~H20.3
地上18階・地下2階
ホテル・店舗
延べ 約14,700㎡



インテージ秋葉原ビル
竣工 (H16.3~H17.11)
地上19階・地下2階
事務所・共同住宅 (73戸)
延べ 約20,200㎡



AKSビル
竣工 (H15.10~H16.10)
地上8階・地下1階
事務所
延べ 約10,900㎡



富士ソフトABC
H16.8~H19.1
地上31階・地下2階
事務所・店舗・ホール他
延べ 約58,400㎡



(仮称)秋葉原8街区ビル
マキシマム・三菱地所
H18.1~H19.4
地上16階・地下2階
事務所・店舗
延べ 約13,800㎡



ヨドバシカメラ
竣工 (H15.10~H17.9)
地上9階・地下6階
店舗
延べ 約63,500㎡



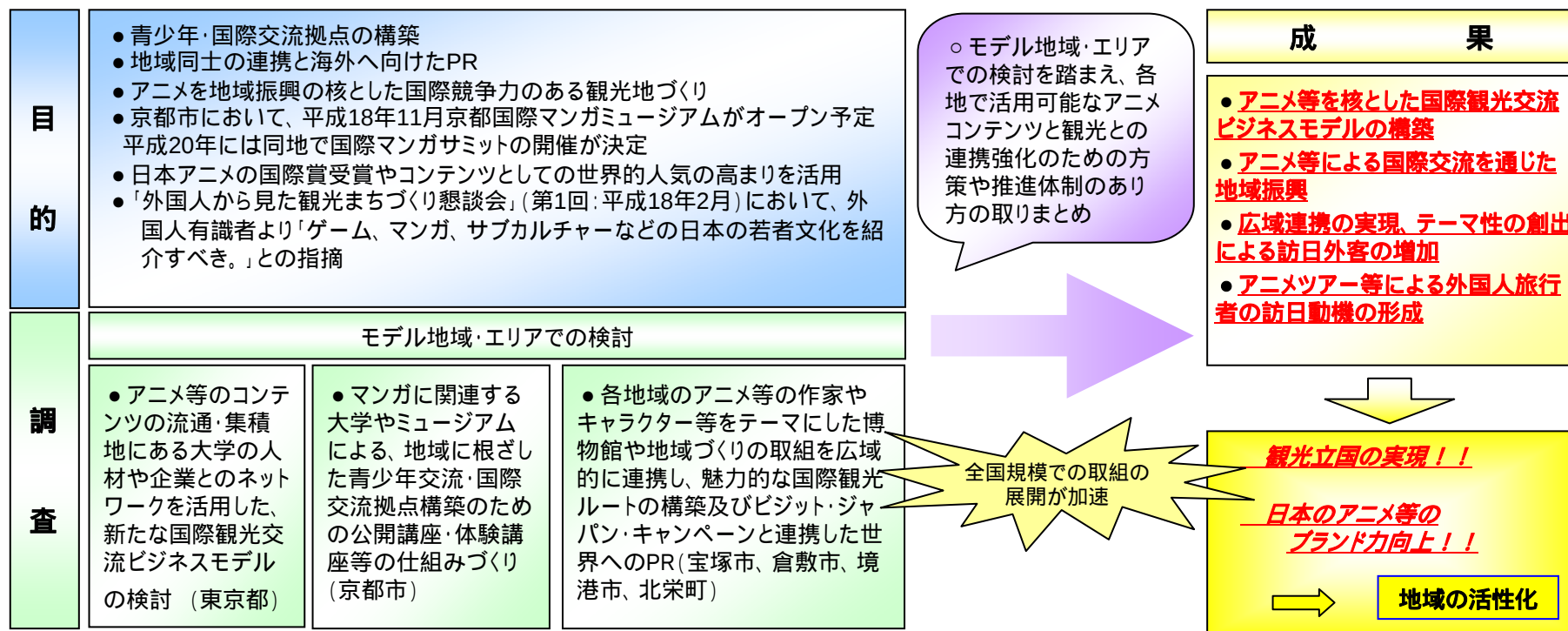
秋葉原駅東口広場



つくばエクスプレス
秋葉原駅
H17年8月24日開業



日本のアニメを活用した国際観光交流等の拡大による地域活性化調査



【取り組みの概要】

日本のアニメを通じた国際観光交流の拡大を目指し、アニメに関するニーズの把握、アニメ等と他産業との連携強化、アニメ関連施設を活用した地域交流拠点の構築、アニメ関連施設間の広域連携について検討を行い、アニメ等を核とした持続可能な交流を通じた地域活性化方策を検討する。

(2) 地域の新たな文化を創出する取り組み(創出)

(4) 文化交流を促進する取り組み(交流)

(5) 地域の歴史文化の振興に資する地域づくり、まちづくりへの住民参加・協働による取り組み(住民参加・連携)

町家等再生・活用ガイドラインの策定（平成16年12月27日）

全国の都市に存する町家等の伝統的工法による木造建築物(町家等)の再生・活用を促進し、良好な景観の形成等による都市再生や地域の活性化を進めるため、町家等の再生・活用や町家等を活かしたまちづくりを進めていくための基本的な考え方、手順等についてとりまとめ、ガイドラインとして公表

1. 全国に存する町家等は、歴史的な背景や工法、立地条件等の状況が多様なことから、本ガイドラインは、全国の町家等に共通する事項についての基本的事項についてまとめたもの
2. 町家等単体での再生・活用は、所有者等が主体となることから、所有者等を対象として、町家等そのものの再生・活用の基本的考え方、進め方や手法等を提示
3. さらに、町家等はまちなかで集積していることが多いことから、それらを活かしたまちづくりを推進していくため、所有者等のもとより、地方公共団体、住民団体等を対象として、町家等を活かしたまちづくりの基本的考え方や手順等を提示
4. また、街なみ環境整備事業により住宅等の新築、増築、改築、修繕に係る工事費のうち、屋根、壁等外観に係る経費を補助の対象として支援。

代表的な事例：取り組みの紹介：商業施設（物販店舗）



- ・おもてにショーウィンドウを新設した。
- ・板子格子を新設した。
- ・道路際いっぱい建ち並ぶ店舗から、表底下半間を下げ、通りに対しゆとりを与えた。
- ・ミセの機能を復活した。
- ・ミセには、実演しながら接客ができるよう、ミセ台を設置した。

体験型見学会(エクスカージョン)の取り組み (中部地方整備局)

エクスカージョンとは、従来の見学会や説明を受けるタイプの視察とは異なり、ひとつの場所で時間をかけて地域の自然や歴史、文化など、さまざまな学術的内容で専門家の解説を聞くとともに、参加者も現地での体験や議論を行い社会資本に対する理解を深めていく「体験型の見学会」です。

1

参加してみよう!

教科書や雑誌、テレビの番組などで
あたかも現地を知った気分にな
ってませんか?



中部地方は、自然や歴史、産業の宝庫です。
それを支える社会資本整備の視点から地域
を再発見してみましょう。

2

専門家に聞こう!

自然環境や歴史・文化との関わりと
「土木」のつながりって?



わからないことや難しい言葉はナビゲータ
ーの先生や解説してくれる専門の人たちに
聞いてみましょう。

3

一緒に考えよう!

社会資本の役割・重要性、
これからの整備のあり方とは?



社会資本をみんなで共に考え、協働して
「美しい国土づくり」につなげていきましょう。

体験型見学会(エクスカージョン)の取り組み (中部地方整備局)

エクスカージョンとは…?

エクスカージョンは従来の見学会や説明を受けるタイプの視察とは異なり、1カ所に時間をかけて地域の自然や歴史、文化など、さまざまな学術的内容で専門家の解説を聞くと共に、参加者も現地での体験や議論を行い理解を深めていく「体験型の見学会」です。

自然や歴史、文化と共に 社会資本を学び考える

今までに整備された社会資本の多くは、市民生活のあらゆる場面で重要な役割を果たしてきましたが、いったん整備されてしまうと、存在して当たり前のものとなってしまいます。しかしそれを整備する段階では人々の協力と人類の知恵とも言える土木技術の発展によって成り立っています。こうした社会資本整備によって培われてきた文化の発展、また中部地方の歴史や自然をエクスカージョンで巡って行くと共に、その事業の重要性とそれを支える土木技術を紹介し、今後の社会資本整備のあり方を考える機会を提供します。

中部地方が保有する土木遺産の例



静岡県熱海市 熱海第一第二片降道



三重県四日市市 東武橋梁



岐阜県津市 関根谷砂防堰堤



三重県四日市市 四日市港北突堤上部防波堤

二つの峠で、様々な時代の道筋を辿ってみる

●熊野古道「熊谷道」

大正初期に熊野街道大改修が完成し、各峠下にトンネルが抜けるまで唯一の交通路として親しまれてきた道。熊野灘を望む海岸沿いの道を歩き、道瀬トンネルの松阪側口登り口からトンネルの真上を通って、三野瀬駅まで徒歩約3時間の道のりだ。

- 所** 三重県北牟婁郡紀伊長島町道瀬～三浦
問 05974-7-1111 (紀伊長島町役場)
ア 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約1時間



●熊野古道「^{はじかみ}始神峠」

真下に三船トンネルが通る。国道を挟んだ明治の道(写真右上)と、南側の江戸の道(写真右下)が峠で合流する。眺めのよいのは明治の道で、登り口から大舟橋まで徒歩約1時間40分。

- 所** 三重県北牟婁郡紀伊長島町三浦～海山町馬瀬
問 05974-7-1111 (紀伊長島町役場企画商工課)
0597-32-1111 (海山町役場水産商工課)
ア 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約1時間



● 道の駅「紀伊長島マンボウ」

国道42号沿い、東紀州の玄関口にある道の駅。観光拠点となっているほか、特産品販売所には東紀州の食材や加工品がずらりと並ぶ。

- 所** 三重県北牟婁郡紀伊長島町東長島2410-73
☎ 05794-7-5444
時 特産品販売所・レストラン:8時15分～19時
 (トイレ・駐車場・公衆電話は24時間利用可)
休 無休
P 駐車場 **有**
A 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約50分

●道瀬隧道
(道瀬歩道トンネル)

大正4年(1915)竣工で全長約307メートル。国登録有形文化財。国道42号道瀬トンネルと併走する。長島、海野隧道とともに三重県技師の岩井藤太郎設計によるもの。よく見るとアーチの石の形や並べ方も凝っている。

- 所** 三重県北牟婁郡紀伊長島町長島～海野
問 0598-52-5360 (国土交通省紀勢国道事務所)
ア 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約1時間



●海野隧道（古里歩道トンネル）

大正3年(1914)竣工で全長約207メートル。国登録有形文化財。松阪側からは、写真右のように国道42号古里トンネルと並ぶ風景が見られる。

- 所** 三重県北牟婁郡紀伊長島町海野～道瀬
問 0598-52-5360 (国土交通省紀勢国道事務所)
ア 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約1時間



●長島隧道(江ノ浦トンネル旧道)

明治44年(1911)竣工で国登録有形文化財。国道42号江ノ浦トンネルと併走し、全長は約316メートル。現在は町道として活用されている。

- 所** 三重県北牟婁郡紀伊長島町長島～海野
問 05974-7-1111 (紀伊長島町役場)
ア 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約1時間

大正ロマン漂う
隧道群

[illegible]

熊野古道と
国道四二号の成り立ち

東をほぼ海岸に沿って続くのが、日本最大の半島 紀伊半島の熊野古道の伊勢路だ。江戸時代、^{あり}「蟻の熊野詣」と呼ばれるほど多くの人がこの道を通り、熊野三山を目指した。熊野三山とは、紀伊半島南部に鎮座する熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社の総称。熊野の「くま」とは神の古語で、「くまの」とは神聖な地を意味するそうだ。

この辺りは、リアス式海岸で入り組んでおり、地形が険しいため道路整備が遅れ、人々は長い間、

数々の峠や難所を越えていかなければならなかった。

明治二十一年（一八八八）、車道として第一次の改修が行われた。しかし、トンネルがなかったため、延々と迂回して峠を越え海岸を蛇行する道筋で、道幅も一・八メートルほどしかなかった。旧道の数倍も距離がかさむこととなり、地元の人たちは隣のまちに行くためには、旧道を利用していたという。

明治時代末期から大正時代にかけて、村々の間のすべての峠にトンネルが造られると、やっと馬車、自動車が通れるようになった。

昭和三十四年、紀勢本線が開通した年に国道四二号の改築工

事が始まり、十年後に完了すると交通事情は一変し、物流や地域間の行き来が飛躍的に便利になった。以来、現在に至るまで国道四二号は東紀州の文字通り生命線となっている。

**青年技師が設計した
大正時代の煉瓦隧道群**

交通を飛躍的に進化させたのは、何と言っても峠に設けられたトンネルだ。明治時代から大正時代に造られた八つのトンネルのうち、三つは国の登録文化財として指定され、二つは土木学会から土木遺産として選奨され、今だ現役で使われている。

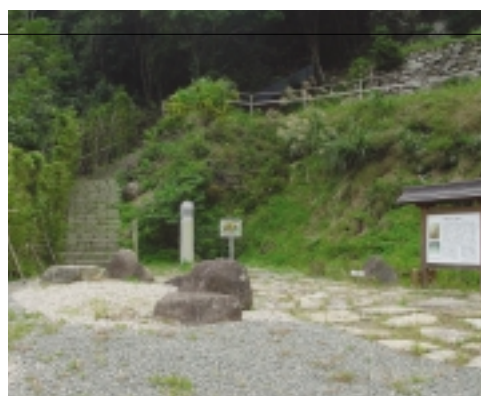
この東紀州の「煉瓦隧道群」は、三重県技師の岩井藤太郎によつ

青年技師が設計した
大正時代の煉瓦隧道群

事が始まり、十年後に完了すると交通事情は一変し、物流や地域間の行き来が飛躍的に便利になった。以来、現在に至るまで国道四二号は東紀州の文字通り生命線となっている。



美しい石畳が残る、熊野古道「松本峠」。木漏れ日が差し込むと苔の緑が一層輝く



●峠登り口のポケットパーク

写真は松本峠のポケットパーク。他にも大吹峠の登り口にポケットパークがあり、トイレ、駐車場が完備されている。地元住民により花が植えられており、美しく整えられている。

- 所 三重県熊野市木本町
- ☎ 0597-89-4111 (熊野市役所観光交流課)
- 📍 松本峠:無料 (付近に有) 🚻 有 (付近に有)
- 大吹峠:無料 🚻 有
- 🚗 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約2時間



●国道42号と獅子岩

国道42号には、地元住民のボランティアグループにより歩道の花壇の手入れや清掃が行われている。松本峠を抜けると七里御浜に出て、名勝・獅子岩と美しい海岸の風景を見ることができる。

- 所 三重県熊野市木本町
- ☎ 国道42号:0598-52-5360 (国土交通省紀勢国道事務所)
- 獅子岩:0597-89-4111 (熊野市役所観光交流課)
- 🚗 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約2時間



●木本隧道

大正14年(1926)完成で、土木学会選奨の土木遺産。一方通行だが今も車の通行は可能で、通学路や熊野の中心である木本への生活道としても親しまれている。

- 所 三重県熊野市木本町
- ☎ 0598-52-5360 (国土交通省紀勢国道事務所)
- 🚗 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約2時間

●熊野古道「波田須の道」と「大吹峠」

わずかな距離だが、鎌倉時代のものと思われる巨石の石畳が残る波田須の古道。その先をしばらく歩けば、大吹峠に出る。大吹峠では熊野古道で随一の竹林の中を行く風情ある道筋となっている。歩いて3時間ほどのルートだ。

- 所 三重県熊野市波多須町
- ☎ 0597-89-4111 (熊野市役所観光交流課)
- 🚗 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約2時間20分



- 所 三重県熊野市大泊町、木本町
- ☎ 0597-89-4111 (熊野市役所観光交流課)
- 🚗 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約2時間



●熊野古道「松本峠」

熊野古道・伊勢路最後の峠。名勝・鬼ヶ城の山手に位置し、美しい石畳が続く。途中から視界が開け、七里御浜を一望する絶景が見られる。

- 所 三重県熊野市大泊町、木本町
- ☎ 0597-89-4111 (熊野市役所観光交流課)
- 🚗 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約2時間



●熊野古道「馬越峠」

海山町と尾鷲市の境となる峠。苦むした石畳を縁取るシダを眺めつつ、ヒノキの美林の中を歩くルートは、古道の中でも美しい道として知られている。海山側の登り口から下り口の馬越公園まで約1時間10分の道のり。写真は「熊野古道 語り部友の会」の皆さん。

- 所 三重県北牟婁郡海山町便ノ山〜尾鷲市馬越
- ☎ 0597-32-1111 (海山町役場水産商工課)
- 0597-23-8261 (尾鷲市役所新産業創造課)
- 🚗 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約1時間20分

道という財産を、
未来へ残すためにできることを考える

●道の駅「海山」

熊野古道「馬越峠」の拠点で、古道や道路状況の情報収集もできる。名物の干物などが販売されている。

- 所 三重県北牟婁郡海山町大字相賀1439-3
- ☎ 05973-2-1661
- 🕒 9時〜19時 (10〜4月は18時まで)
- (駐車場・トイレ・公衆電話は24時間利用可)
- 📅 1月1日
- 🅐 無料・24台、バス3台 🚻 有
- 🚗 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約1時間20分



●道の駅「熊野きのくに」

熊野産のヒノキの香が漂う建物の中には、生産直売の木工品や那智黒石、みかん、干物等が販売されている。特産のサンマ寿司、めはり寿司も味わうことができる。

- 所 三重県熊野市飛鳥町大又109-21
- ☎ 0597-84-1192
- 🕒 7時〜22時 (トイレ・駐車場・公衆電話は24時間利用可)
- 📅 無休
- 🅐 無料・27台、バス4台 🚻 有
- 🚗 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約1時間50分

●紀南ツアーデザインセンター

明治20年建築の古い民家を利用したビジターセンターで、熊野古道などのツアーの企画や観光情報を提供してくれる。風情ある和室が休憩室となっており、古道散策の折にはぜひ訪れたい。

- 所 三重県熊野市木本町517-1
- ☎ 0597-85-2001
- 🕒 9時〜17時
- 📅 年末年始
- 🅐 無料
- 🚗 伊勢自動車道勢和多気ICから車で約2時間



語り部の話に耳を傾けて
歩きたい熊野古道



松本峠からは、七里御浜の絶景が楽しめる

熊野古道・伊勢路には、幾つかの峠がある。観光案内所や道の駅に行けばルートマップや、案内パンフレットを手に入れることができるので、いずれかの峠、古道を歩いてみることをおすすめしたい。

伊勢路の峠歩きの魅力は、今も多く残る苔むした石畳だろう。日本有数の多雨地帯を通る古道では大雨にも崩れにくく、歩きやすい道をつくるため、里人たちが紀州藩により、幾つもの時代を経て、補修が続けられてきた。場所や時代により石の敷き方も変化し、敷石は現地で調達したため、同じように見える石畳も、よくよく見れば峠によって異なるもの

魅力のつた。

石畳は、石と石の隙間がほとんどないように敷き詰められている。これは、道としての強度を重視したため、道に草木が茂るのを防ぐ役割を果たす。また熊野古道には、雨や山から染み出る水を流す排水路が、道を横切るように付けられているのが、今でも確認できる。これは「洗い越し」と呼ばれる工法で、熊野古道全体で共通して見ることができる道づくりの工夫だ。

石畳をつくるには、ある程度溝を掘って床面を固め基礎をつくるから、下から上へ石を敷く。そのため石は幾層にも重ねられて道は強固になった。またそれは、傾斜を少しでも緩くする目的があるという。「馬越峠」を歩いてみれば、敷き詰められた石畳の美しさ、歩きやすさに感動する。

長い間使われなかったために、土で埋まっていたところも多かった。それを発掘し、現在のように歩くことができるようになったのは、実は地元の人たちの功績だ。時代により少しずつ道筋も変わるため、地元の人に新しく発見された古道の例も幾つかある。

道を知り尽くした地元の人た

ちが古道を案内する「熊野古道語り部友の会」もあり、古道歩きには今や欠かせない存在となっている。語り部の人たちの話を聞きながら歩くことにより、何気ない風景や古道に佇む石仏も一層輝きを増してくる。また、熊野古道を訪れた際には、峠の登り口のポケットパークや、国道四二号が季節の花で彩られていることにも注目してほしい。これも地元の人たちがボランティアで行っており、道への愛情思いが伝わってくる。

絶景の熊野古道や煉瓦の隧道を巡れば、道が人類共有の財産だということを、心と体で感じるができる。

国営昭和記念公園(東京都立川市・昭島市)

家族で楽しく遊べる場



こどもの森



みんなの原っぱ



レインボープール

世代間の交流の場



こもれびの里の市民参加



美しい自然や風景を楽しめる場



日本庭園



大規模な花修景(左:チューリップ、右:コスモス)

バリアフリー化の推進



車椅子でも使いやすいトイレ

本公園では、家族で楽しく遊べるよう遊具や大芝生広場等を提供するとともに、高齢者でも楽しめるよう日本庭園や花修景等の美しい景観の創出を行うなど、各世代に対応した公園の整備を行っている。また、「こもれびの里」では市民参加により大人と子供と一緒に里山の景観づくりを行っており、世代間交流の場となっている他、誰でも公園を楽しめるよう園内のバリアフリー化も推進している。

自然や歴史的な町並みを活かした総合的な景観形成の取組 (京都府 京都市)

市域を取り巻く自然風景の保全と
市街地景観の整備の総合的取組

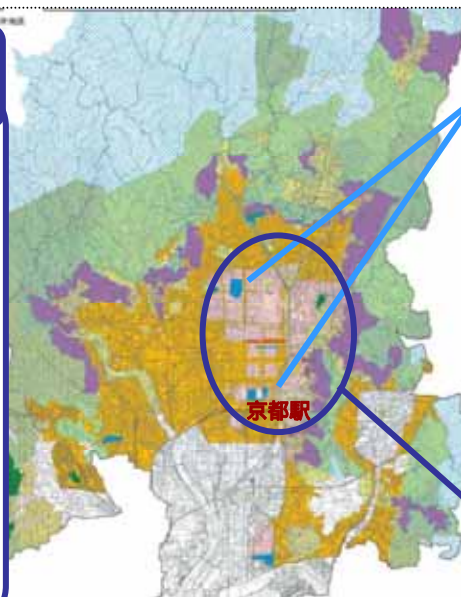
自然景観

風致地区、歴史的風土特別保存
地区の活用等

市街地景観

- ・ 伝統的建造物群保存地区、
景観地区の活用
- ・ 景観条例による景観形成等

市域全域で屋外広告物を規制



区域図(京都市景観計画)

コアとなる地域での取組

- ・ **歴史的な町並みの保全**
(伝統的建造物群保存地区等)
- ・ **電線類の地中化、石畳
化等**



祇園町南地区

広域的な取組の例

**歴史的な建物等と調和
のとれた町並みの形成**
(景観地区等)



イメージ(景観地区の例)

【取り組みの概要】

京都市は数多くの社寺等の建造物、史跡、名勝及び歴史的な建造物からなる風情ある町並みなどを有し、昭和47年の景観条例の制定などにより景観の形成に努めてきたが、平成17年の景観法全面施行に伴い、自然・歴史的景観の保全を含め、これまで個々に取り組んできた景観施策をまとめ、法定の景観計画として策定した。

- (1) 地域の歴史文化を保全・再生する取り組み(保存・保全・再生)
- (2) 地域の新たな文化を創出する取り組み(創出)
- (3) 地域の歴史文化を伝承する取り組み(伝承)
- (4) 文化交流を促進する取り組み(交流)
- (5) 地域の歴史文化の振興に資する地域づくり、まちづくりへの住民参加・協働による取り組み(住民参加・連携)

小田原城周辺等の重点整備と市域全域の景観規制の取組 (神奈川県 小田原市)

広域的な取組

市域全域を区域とする景観計画策定

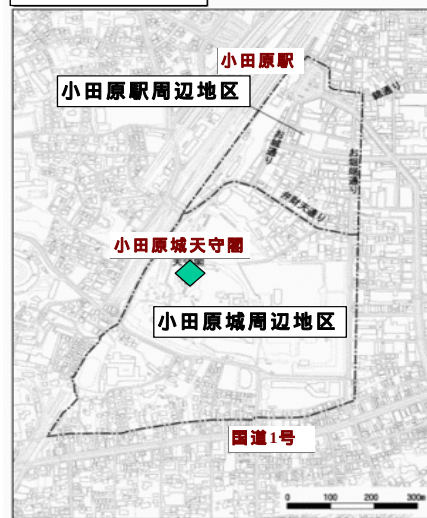
市域全域において一定規模以上の建築物・工作物について、**外観の色彩を制限**

市域化区域全域に高度地区を指定

市街化区域全域を対象に高度地区を指定し、**建築物の高さを制限**

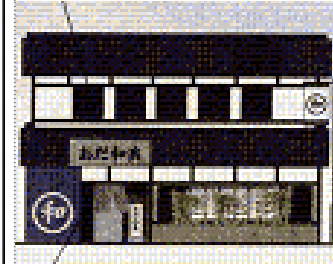
コアとなる地域での取組

景観計画重点区域



小田原城周辺地区等を景観計画重点区域を設定

勾配屋根等により小田原城址と調和のとれたスカイラインを形成



低層建築物のイメージ例



小田原城周辺地区のお濠端通

屋外広告物条例を制定し、景観計画重点区域を適用区域として、**屋外広告物の色彩を制限**

【取り組みの概要】

小田原市は平成2年に都市景観ガイドプランを策定し、景観条例により小田原城周辺等の景観形成を進めてきたが、平成17年6月には市街化区域全域での高度地区指定、同年12月には全域を対象とした景観計画の策定(小田原城周辺を重点区域に指定)、平成18年9月には屋外広告物条例を制定するなど、市内全域でのルール作りを進めている。

- (1) 地域の歴史文化を保全・再生する取り組み(保存・保全・再生)
- (2) 地域の新たな文化を創出する取り組み(創出)
- (3) 地域の歴史文化を伝承する取り組み(伝承)
- (4) 文化交流を促進する取り組み(交流)
- (5) 地域の歴史文化の振興に資する地域づくり、まちづくりへの住民参加・協働による取り組み(住民参加・連携)